

汐風を食べてみませんか。

山の恵みが汐風とともに、海の恵みとなってやってきました

食彩の秋！美味しいイベントが目白押しです！

南三陸の秋と言えば、やっぱり山海の幸！リンゴ・キノコやカキ・秋サケ・ドンコなど。まさに食彩の秋です。そして、この時期もうひとつの見どころは、旬の時期にあわせた「美味しいイベント」！ぜひ皆さんもご家族お揃いで会場に足を運んでみてはいかがでしょうか？

産業フェア「志津川会場」

- ◇日時 11月1日(日) 午前9時～午後2時
- ◇場所 志津川魚市場
- ◇内容 志津川の地場産品を一堂に集めて展示・即売します。会場内では旬の魚介をふんだんに使用した海鮮汁などが並ぶ大鍋国技館が開催されます。(主催：産業フェア「志津川会場」実行委員会)



「おさかな通り」のほりも鮮やか！

海産物から農産物まで、南三陸の山海の恵みが所狭しと並びます！



今年はどんな芸能が飛び出すやら!!

恒例となった入谷打囃子も楽しみです。

ひころの里秋まつり

- ◇日時 11月8日(日) 午前10時～午後2時
- ◇場所 ひころの里
- ◇内容 入谷打囃子やカントリーダンス、入谷女相撲甚句など、地域色豊かな芸能が楽しめるほか、農産加工品を展示・即売します。(主催：グリーンウェブ入谷構想促進委員会)

「街なか交流館」オープン

- ◇日時 11月15日(日) 午前10時～
- ◇場所 おさかな通り
- ◇内容 おさかな通り大漁市の開催にあわせ「街なか交流館」がオープンします。当日はオープニングセレモニーのほか、「つるし飾り作品展」の開催も予定していますので、ぜひお立ち寄りください。

産業フェア「歌津会場」

- ◇日時 11月8日(日) 午前10時～午後2時
- ◇場所 平成の森駐車場
- ◇内容 歌津の地場産品を一堂に集め展示・即売します。ホタテやカキなど旬の食材をその場で豪快に炭火焼し、安値で味わえます。(主催：南三陸町産業フェア「歌津会場」実行委員会)

第2回志津川湾さけ祭り

- ◇日時 11月8日(日) 午前10時～午後2時
- ◇場所 志津川魚市場
- ◇内容 県内第1位の水揚げを誇る秋サケの最盛期を迎え、様々なサケ料理の試食や新鮮な水産物の即売、また、昨年好評の「サケのおろし方の実演」や「サケのつかみどり」を行います。(主催：さけ祭り実行委員会)

志津川おさかな通り大漁市

- ◇日時 11月15日(日) 午前9時～午後3時
- ◇場所 おさかな通り
- ◇内容 それぞれの店舗が、自慢の商品と味を所狭しと並びます。当日は通りの一部が歩行者天国となり、特別企画のイベントも予定されています！(主催：おさかな通り実行委員会)

民泊受入れ家庭を募集しています！

町では、南三陸町グリーン&ブルーツーリズム推進協議会を軸として、中学生・小学生の民泊受入れ家庭の募集活動を行なっています。推進委員や町の職員などが直接お伺いし、事業内容の説明を行ないますので、ぜひご協力をお願いします。また、行政区の集まりや、各種団体の集まりへの出張説明も行ないますので、興味のある方はぜひご連絡ください。詳しくは、別途配付する募集チラシ「南三陸の暮らし体験 民泊受入れ募集」をご覧ください。
※募集活動を行なう推進委員等は、身分証明書を携帯します。
問) 南三陸町ブルー&グリーンツーリズム推進協議会事務局(南三陸町観光協会内) ☎47-2550

庄内の風^{③8}

友好町の山形県庄内町を紹介する情報コーナー

会員募集中!!

山形でわ庄内野「食彩玉手箱」

庄内町は、全国的にも名高い米どころ庄内平野の中央に位置し、恵まれた環境の中で栽培されたおいしい米と美しい花の産地です。

庄内の懐かしいふるさとの味、選び抜かれた果実、そして、米を皆様方のお手元にお届けするふるさとの便り「食彩玉手箱」の会員を募集しています。年間分の募集締め切りは11月30日(月)までです。

ご親戚やお友達へのお歳暮や贈り物としていかがですか？また、単便の注文は随時お受けいたしますので、ぜひご利用ください。



○庄内のうまい米 頒布会

スペシャルコシヒカリやはえぬきなど、100%庄内産の安心・安全をお届けします。

◇発送 年6便

◇年会費 20,000円(税込・送料込)

○玉手箱会員

庄内米と漬物を中心に庄内の懐かしい食材をお届けします。

◇発送 年4便

◇年会費 20,000円、30,000円(税込・送料込)

○フルーツ会員

ラ・フランスやサクランボの佐藤錦など、果物王国山形から選びぬかれた一品を旬の時期にお届けします。

◇発送 年6便

◇年会費 20,000円(税込・送料込)

問い合わせ 株式会社イグゼあまるめ ☎0234-42-3040

ホームページ <http://www.exeamarume.co.jp/index.html>

南三陸町の皆さま、こんにちは。少し前の話になりますが、今年の夏は「志津川湾夏まつり」に参加させていただきました。東京を夜出発し、翌朝南三陸町に到着すると、まずは新鮮な海の幸に舌鼓を打ち、午後からは袖浜の海水浴場へ。その後、夏まつり会場のステージイベントを楽しみ、最後に花火大会で締めると、という充実した一日を過ごすことができました。これまで、南三陸町には秋冬にしか来たことがなかったのですが、夏に来て良かったので、訪れるたびに新しい魅力を発見することができると感じました。

だなぁ、と改めて思うとともに羨ましく思いました。私は福岡県山田市というところで生まれ育ったのですが、そこは過去炭鉱(筑豊炭田)により栄え、現在は過疎化を辿る一方の地域にあります。市の人口は、最盛期の3分の1以下となり、平成18年に周辺の町と合併し新市へと移行しましたが、人を呼びよせられるような地形的特色や特産物はほとんどありません。一方、南三陸町は海に、山に、と様々な魅力を持っています。四季を通じて、夏まつりや産業フェア、かきまつりなどのイベントを開催し、他所か

ら人を呼び寄せられる素材を持つ南三陸町。この良さをもっと多くの人に知ってもらおうにはどうすればよいか。東京に住んでいても意識して見てみると、居酒屋で「南三陸産〇〇」というお品書きをたくさん見ることができました。これをいかにして意識させるか、が大事なんだと思います。昨年、夢大使という大役を拝命して以来、微力ながら南三陸町のPRに努めてきましたが、そのせいもあってか友人から、「インターネット販売で取り寄せた〇〇は南三陸町産だったよ!」という連絡を受けることも増えてきました。それはそれでうれしいのですが、これからは、「取り寄せてみたら、南三陸町産だった」ではなく、「南三陸町の〇〇を取り寄せたよ!」と言える人が増えるよう、東京で南三陸町のファン作りをしていきたいと考えています。今年も11月末に夢大使遠藤恭子さん主催の牡蠣ツアーが開催されます。東京から20名ほどで南三陸町に伺いますので、町内で見かけましたら、ぜひお声がけください!皆さまにお会いできるのを楽しみにしています。

夢大使 リレー通信^④



夢大使
おはし 橋 強さん
(東京都)

各地で活躍する南三陸町夢大使の皆さんの声をお届けする「夢大使リレー通信」を連載しています。今回は、「牡蠣ツアー」の幹事を務めている大橋強さんです。

南三陸産〇〇